



「天空を駆けるような  
元気で勢いのある馬が  
描きたかったんだよ」

馬の目を描き入れる瞬間。あたりも静まり返ります

# 馬描く

## 阿部坦堂さん (広面字樋口)

川尻総社神社のお正月の風物詩、境内に飾られる六畳ほどもある大きな絵馬。これを描いているのが阿部坦堂さん(74歳)です。大絵馬を描いて十二年。今年の干支の午で、ちよとどひと巡りしました。

く広がり、大地を蹴る足には力がみなぎります。絵が委縮してしまうので、下書きは一切しません。秋田杉で作られた絵馬と向き合うこと約三時間。中国の詩人、李賀の詩を書き添えてできあがり。今年の絵馬も、みんなの願い事がウマくかなうよう、優しく見守ってくれています。



完成した絵馬は裏のページです



### 西馬口勞町

(旭南一丁目・三丁目)  
町紋には日の丸に天馬が描かれています。竿燈への参加は、昭和三十二年からになります。



### 向馬口勞町

(楢山登町)  
町紋は将棋の駒に馬。馬口勞町とは旭川を挟んで東に位置し、羽州街道筋、町人街として栄えました。



### 馬口勞町

(旭南一丁目・二丁目)  
秋田藩の時代、馬市に訪れる人々ににぎわいました。江戸中期から竿燈に参加する歴史ある町内のひとつです。